

睦岡小学校 コミュニティ・スクール(CS)だより



令和5年7月7日発行 No.1

睦岡小学校「学校運営協議会」

地域とともに歩む学校像

「郷土に誇りと愛着を持つ児童を育てる学校」

発行者：教育委員会子ども教育課

電話 0475-80-1456

睦岡小学校の第1回学校運営協議会を6月13日（火）に開催しました。今回は、学校運営協議会の委員の委嘱が行われました。学校と地域が一体となり、特色ある学校づくりを進めることができるよう、14名の委員で熟議を重ねていきます。また、八街市より教育委員会および市内小中学校からの視察として9名が傍聴しました。

第1回学校運営協議会 開催（概要紹介）

◆教育委員会挨拶（子ども教育課長）

- ・地域と学校の連携を深めるとは、校長が地域の思いを生かした学校経営を行うこと、地域の学校支援が更に充実すること。そのことで子どもの学びが豊かになる。また、社会問題となっている教員の働き方改革につながる。
- ・地域と学校の一層の連携推進に向け、委員の方々からの積極的な協議をお願いしたい。



◆睦岡小学校学校運営協議会委員◆ ◎会長 ○副会長

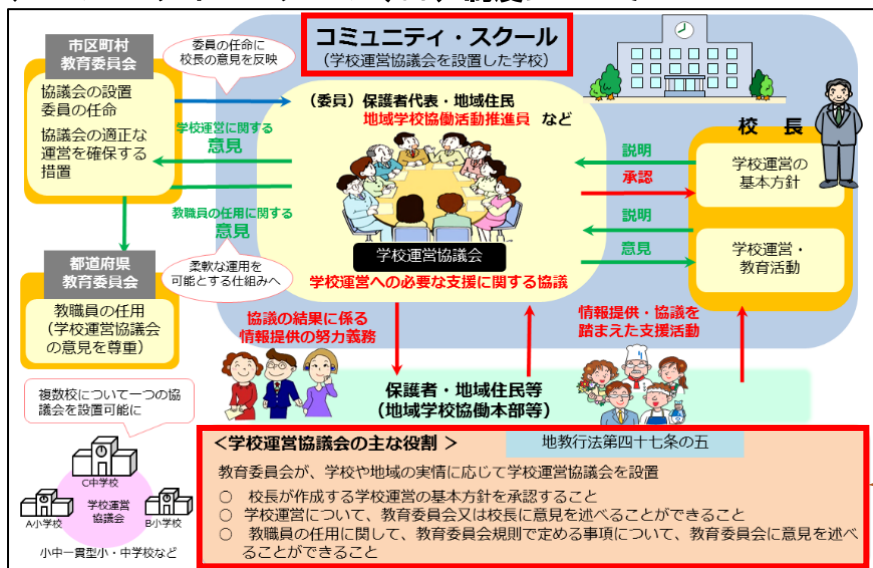
◎戸村 雅彦 委員（元学校評議員）

- ・宇井 一孝 委員（元学校評議員）
- ・鈴木 武志 委員（おやじの会）
- ・大島 毅彦 委員（見守り隊）
- ・岩澤 健一 委員（元高校校長）
- ・土屋 淳子 委員（校長）

○高知尾恭子 委員（PTA 前副会長）

- ・野口 豪志 委員（教頭）
- ・今井 貴司 委員（PTA 会長）
- ・櫻井 久恵 委員（PTA 副会長）
- ・十川 倫江 委員（主任児童委員）
- ・杉浦 和子 委員（地域学校協働活動推進員）
- ・中村 之彦 委員（山武中校長）
- ・宮野 勝典 委員（山武北小教頭）

◆コミュニティ・スクール（CS）制度について



【学校運営協議会の役割】

- ①「めざす子どもづくり」に向けた方策を協議・熟議する。
- ②「運営を支援する協働」に結び付く方策を協議・熟議する。

学校運営協議会における
3つの権限

【文部科学省 HP より】

【議事】

（１）会長選出について （２）副会長選出について ※上記のとおり承認

（３）本年度の活動について

◆運営方針等について◆

- ・地域とともに歩む学校像：「郷土に誇りと愛着を持つ児童を育てる学校」

むすぶ絆 つなぐ伝統 おもいを深める心 がやく郷土

- ・学校教育目標：「笑顔で学び 心豊かに たくましい 児童の育成」

- ・めざす学校像：進んで発表、学習が大好きになる学校

「根気」



すべての友達を大切にし、いじめのない学校
元気いっぱい、全力でがんばる児童がいる学校

「本気」
「元気」

- ・めざす児童像：1 継続して楽しく学ぶ児童の育成
2 友達を大切にする児童の育成
3 心身ともにたくましい児童の育成

・睦岡っ子のあいことば・・・進んであいさつ そうじ 読書
学校運営協議会で協議する柱
学校だけでは補えない地域支援として
①学習支援 ②環境整備 ③防犯



<意見交換> ～抜粋～

1、学習習慣

- ・睦岡小学校で身に付けた家庭学習の習慣が、中学校へ行っても継続している。子どもが楽しく進んで学習に向かえるように工夫した方法はこれからも続けていっていただきたい。
- ・学習習慣は、小学生のうちからつけたほうがいい。



睦岡小学校の取り組み（校長より）

- ・「家庭学習」・・・学習ファイト週間で家庭学習の意欲づけ ・スタディフェスティバル（児童会の発案）上級生がリードして楽しく学習。月1回
- ・読書・・・夢シール、読書の木に名前が載る、など工夫により読書を励行～読む楽しさへつなげる。

- ・山武中学校では、キャリア教育に結びつけて学習に臨むよう指導している。

自分の適性→将来の目標→目標のための進学⇒目標をもった学習

○普段の勉強：計画、修正、実行

2、望ましい食生活

- ・虫歯がある児童が多いことが、歯科検診でわかった。では、他の地域に比べて多いのはなぜか。朝食を摂らない児童が多いことから、朝の歯磨きができていないのでは？3度の食事をきちんと摂り（望ましい食生活）、食後の歯磨きを行うことで改善できると思われる。学校でも歯磨きの大切さを引き続き指導していく。今後の課題は「食育」。

3、交通安全

- ・交通安全について：子どもは素直でほとんどの子どもが、見守り隊の指示を聞いてくれる。聞いてもらえないと安全を守れない。保護者の方々にもご理解いただき、ご協力をお願いしたい。

4、その他

- ・山武中で「その道において一流」という言葉が受け継がれている。子どもの頃はその意味がよく分からなかったが、年を経て深い意味合いを感じる。
- ・5年生が、バケツ稲づくりを行っている。収穫後の藁で藁草履わらぞうりを作りたいという話がある。藁草履を作れる人がいない。高齢の方ができそうだが、用具や準備に課題がある。今後検討していく。藁草履が作れる人を探している。

（４）今後の会議スケジュール

令和5年11月14日（火）	・授業参観 ・教職員の人事 ・学校評価中間報告
令和6年2月22日（木）	・学校・協議会評価 新年度の方針について

新委員による睦岡小学校の学校運営協議会がスタートしました。3年目を迎える学校運営協議会が、さらに充実したものとなり、地域が一体となって、睦岡小学校の学校教育目標の実現、課題解決がされていければと思います。保護者、地域の方々も、睦岡小学校の教育活動にご協力お願いします。なお、傍聴を希望する方は、事前に事務局又は学校へご連絡ください。（事務局より）